総合特別区域評価・調査検討会における評価結果（平成24年度）の概要

２．分野等別状況　（２）地域活性化総合特区　①グリーン・イノベーション分野（6/10）

	評価区分（*1）	総合評価（IとIIの平均値にIIIを加味）	Ⅰ目標に向けた取組の進捗に関する評価	Ⅱ支援措置の活用と地域独自の取組の状況	Ⅲ現地調査時の指摘事項及び対応状況等（*2）	総合評価に係る専門家所見（主なもの）
柏の葉キャンパス「公民学連携による自律した都市経営」特区（柏市）	正	B 3.8	B 3.9 進捗度 ・地域活動の参加者の増加 100% ・通所リハビリ事業所のサービス実施件数 89% 等	B 3.6 規制の特例等 ・訪問リハビリテーション事業所整備推進事業　等 地域独自の取組 ・柏市指定居宅サービス等事業人員設備運営基準等条例改正　等	±0.0	・都市経営、地域エネルギー、健康・福祉という多分野に、細かい評価指標（※）を設定して進行管理を行っている。各分野の効果を単に束ねたのではなく、公民学の連携の成果として示していただけることを期待したい。 ・「大学を中心とする知の連携」という観点からすると、大学の関与が明確でない。 ・さまざまな取組が意欲的に行われている。 ※：地域活動の参加者の増加、TEPによる柏市内ベンチャー企業の支援数の増加、駅前148街区複合開発CO2排出原単位約40%削減、トータルヘルスケアステーション設置数 等　10の指標

◆評価書はこちら　　◆評価結果はこちら

*1)「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。　*2)「Ⅲについては、「地方公共団体による総合評価の状況」についても評価している。